

飲み物販売の継続について（2月17日朝の会）

センターでは、コーヒー、お茶（緑茶と紅茶）などの飲み物の販売を行っているが、今年度2学期のコーヒーメーカーの故障を受け、改めて飲み物販売の継続検討を願う。

<意見>

- ・水場が遠く、週当番の仕事に負担がかかる（－）
- ・保護者、教員、また成人クラスの生徒の利用がある（＋）
- ・授業中は基本的に保護者は待機する規則であるため、構内に飲み物販売があると便利（＋）
- ・会議やイベントなど、必要に応じて利用できる（＋）

<2017年度 支出入>

収入 合計 \$122.45（2月1日現在）

1学期	\$ 67.65 (平均 \$7.5/day, 30杯)
2学期	\$ 40.30 (平均 \$5.7/day, 23杯)
3学期	\$ 14.50 (平均 \$4.8/day, 19杯)

支出 合計 \$78.47（2月1日現在）

1学期	\$ 42.50
2学期	\$ 35.97

<コーヒーメーカーを購入した場合、必要となる費用>

約\$100ドル（約\$85 + 税金）

<承認事項>

選択肢

1. 新しいコーヒーメーカーを購入し、従来通りコーヒーとお茶の販売を行う
2. 新しいコーヒーメーカーは買わず、お茶のみの販売を行う
3. コーヒー・お茶、すべての飲み物の販売を廃止する